

東舞子

2017/2/28 (3月号)
神戸市立東舞子小学校
平成28年度学校だより
<http://www.kobe-c.ed.jp/hmi-es>

旅立ちの日に…

日差しの中に、どことなく春の気配が感じられる時候を迎えました。1年生の子供たちの植えたチューリップの球根が、土の中から可愛い芽をのぞかせていました。春は、もうそこまでやっています。明日からは、いよいよ3月、一年の締めくくりの月です。3月23日(木)には、167名の6年生の子供たちが東舞子小学校を巣立っていきます。

さて、先日、その6年生の子供たちと一緒に、2泊3日の冬季野外活動へ行ってきました。インフルエンザ等による学級閉鎖が心配されましたが、6年生については、感染が拡大することなく何とか出発の日を迎えることができました。この子たちと寝食を共にするのは、修学旅行以来二度目です。1日目は、みぞれ混じりの雨の中でのスキー実習となりましたが、履き慣れないスキー靴に戸惑いながらも、インストラクターの指導に耳を傾け、へとへとになりながらスキー板と格闘していました。2日目は風が強く、吹雪の中でのスキー実習となりました。それでも、子供たちは果敢に雪山にチャレンジし、インストラクターの方も驚くほど腕前を上げていました。スキー実習が進むにつれて、スキー靴やスキー板の装着も手際よくなり、時間の過ぎるのが早く感じられました。3日目は、風も止み、昨夜から降り積もったパウダースノーの新雪の中、絶好のスキー日和となりました。インストラクターの方にお褒めの言葉をいただくほど、スキーの技術の上達ぶりは目覚ましく、どの子も思う存分スキー実習を楽しむことができました。



冬季野外活動が終わると、6年生の子供たちにとっては、最後の行事(授業)となる卒業式に向けての練習が始まります。振り返ると、6年生の子供たちは、この一年間、最高学年として、学校の顔として、運動会や音楽会など様々な場面で期待に応える活躍をしてくれました。卒業式のエンディングで歌われる「旅立ちの日に」は、きっとそんな6年生の子供たちの思いが込められた歌声となることでしょう。

最後になりますが、今年度の教育活動にあたり、保護者の皆様、地域の皆様にご支援、ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果から◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

1学期に5年生の児童を対象として実施しました「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が、この度、スポーツ庁から届きましたので、お知らせいたします。神戸市の小学5年生は、50m走の結果より、スピード(すばやさ・力強さ)が身につけていました。一方、反復横跳びの結果より、特に敏捷性(すばやさ)に課題があることが伺えました。本校の5年生の児童については、50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げなど、運動能力については、全国平均を上回っていましたが、上体起こし・長座体前屈など筋力や柔軟性に課題が見られました。今後、課題である筋力や柔軟性の向上に向けて、体育学習の中で取り組んでいきたいと思っております。

校長 梅鉢 泰博